

Title	編集後記
Sub Title	
Author	齋藤, 英胤
Publisher	慶應医学会
Publication year	2003
Jtitle	慶應医学 (Journal of the Keio Medical Society). Vol.80, No.3 (2003. 9) ,p.123-
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00069296-20030900-0123

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the Keio Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

編集後記

ICやITの進歩、コンピューターの普及によりこの10年間で私達の仕事も大きな変換を強いられてきた。手書きのポスターで学会発表したり、スライドの写植に時間を費やすこともなくなった。発表の直前まで内容の作成、訂正を繰り返すことができる。世界中の研究者といつでも情報交換ができる。なんと便利となったが、そのかわり自由な時間がなくなった。世界中で共通の情報を簡単に入手できるようになり、専門家としての確で必要不可欠・十分な情報を選択して患者様にご提供しなければならなくなった。かつての「細かいことは言わず何でも任せろ」タイプの医師は訴訟の対象となり、「お客さま商売」タイプの医師がもてるようになった。中小病院でできない金のかかる特殊医療を行ってきた大学病院も、今や包括医療の渦中となり、常に医療保険とのせめぎ合い、大学病院の特殊性を打ち出すには高度先進医療の取得など、相当な労力が必要となった。学生教育には今まで以上の労力を必要とされ、研修医の労働は1日8時間、その教育も大きな変換期にある。教育に人手が必要だがそのような余裕はない。診療の合間になんとか工夫して作り上げてきた研究は通用しなくなり、お金と時間をかけた研究しか評価されない傾向となった。全国どの大学の先生に尋ねても返って来る返事は皆同じで、「大学の（に）いる）メリットはない」と、大学に人が集まらなくなった。みんなが疲れている時代のような気がする。

「慶應医学」も大きな変換期にあり、この現代の荒波を乗り越えるために何かを模索している。個人主義が尊重されるにも関わらず、今まで以上にみんながモチベーションを高め、一致した目的意識を共有しなければなら

編集委員 (◎副会長, ○理事)

◎相磯貞和 ○池田康夫 ○小口芳久 ○石川博通
饗庭 了 上田政和 梅澤明弘 鹿島晴雄
斎藤英胤 林 松彦 村田 満 村松太郎

平成 15 年 9 月 19 日 印刷

平成 15 年 9 月 25 日 発行

編 集 者 北 島 政 樹
発 行 者
印 刷 所 学術図書出版株式会社
電話 (3948) 7516 番
印 刷 者 富 田 進
発 行 所 慶 應 医 学 会
〒160-8582 東京都新宿区信濃町35番地
慶應義塾大学医学部企画室
電話(3353)1211(大代)内線62766
振替口座00170-7-54424番

©Published by The Keio Medical Society, 2002

本誌の内容を無断で複写・複製・転載すると、著作権・出版権の侵害となることがありますのでご注意ください。

ない時期にある。

こんな暗い時期に私の所属していた医学部ヨット部が約10年ぶりに東医体で優勝した。久しぶりの明るい話題であった。関係者の皆様、おめでとうございます。

(齋藤 英胤)

複写される方へ

本誌に掲載された著作物を複写したい方は、(社)日本複写センターと包括複写許諾契約を締結されている企業の従業員以外、図書館も著作権者から複写権等の行使の委託を受けている次の団体から許諾を受けて下さい。著作物の転載・翻訳のような複写以外の許諾は、直接本会へご連絡下さい。

〒107-0052 東京都港区赤坂9-6-41 乃木坂ビル 学術著作権協会

TEL: 03-3475-5618 FAX: 03-3475-5619 E-mail: naka-atsu@muj.biglobe.ne.jp

アメリカ合衆国における複写については、次に連絡して下さい。

Copyright Clearance Center, Inc.

222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923 USA Phone: (978) 750-8400 FAX: (978) 750-4744

Notice about photocopying

In order to photocopy any work from this publication, you or your organization must obtain permission from the following organization which has been delegated for copyright for clearance by the copyright owner of this publication.

Except in the USA

Japan Academic Association for Copyright Clearance (JAACC)

6-41 Akasaka 9-chome, Minato-ku, Tokyo 107-0052 Japan

TEL: 81-3-3475-5618 FAX: 81-3-3475-5619 E-mail: naka-atsu@muj.biglobe.ne.jp

In the USA Copyright Clearance Center, Inc.

222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923 USA

Phone: (978) 750-8400 FAX: (978) 750-4744

広告掲載: 〒113-0033 東京都文京区本郷3-35-6 大石グリーンビル 株式会社 大矢商会